

新発見！

遠野南部家近世文書の世界

—江戸時代の歴代当主に迫る—

これまでほとんど紹介されてこなかった遠野南部家の江戸時代の古文書をひもときながら、歴代当主とその治世について、わかりやすく解説します。

新たな『遠野市史』編さんの調査でわかってきた新発見の数々に注目です！

日時: 10月14日(日)

10:30～正午

場所: 遠野市立図書館

1階 視聴覚ホール

定員: 50名 (参加無料)

申込み: 前日までに電話等で申込み

かねひら けんじ

講師 兼平賢治 氏



東海大学文学部講師・遠野市史編さん委員。久慈市に生まれ、盛岡市で育つ。東北大学大学院博士課程修了。専門は日本近世史。遠野市史叢書『遠野南部家御用留書』(H30.3月発行)を監修。

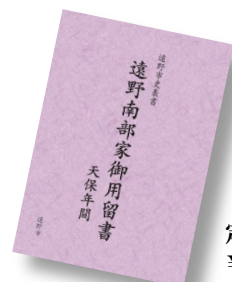


せいしんに
遠野南部家21代 清心尼さま

遠野市史叢書『遠野南部家御用留書 天保年間』

遠野南部家の文書といえば、中世文書に注目が集まりがちですが、膨大な量の近世文書も大切に保管され、現在につたわっています。

市史叢書で紹介した盛岡屋敷における日記『御用留書』も、そのひとつです。



定価
¥2,000

申込・問合せ先: 遠野市立図書館・博物館内 市史編さん室

岩手県遠野市東館町3-9 TEL 0198-60-2800 FAX 0198-62-5758